



今年度も残すところあとわずかとなりました。四中図書館ではこの一年間でさまざまな本が読まれてきました。そこで四中で人気のあった本をいくつか紹介します。

今年度四中でよく読まれた本

成瀬は天下を取りにいく 913ミ 宮島未奈 著 新潮社

汝、星のごとく 913ナ 風良ゆう 著 講談社

ハリーポッターと炎のゴブレット 933ロ 1~2

ハリーポッターと秘密の部屋 933ロ

J. K. ローリング 作 静山社

列車で行こう! 686サ 桜井寛 写真・文 世界文化社

こども六法 320ヤ 山崎聡一郎 著 弘文堂

身近な両生類・はちゅう類観察ガイド 487セ

関慎太郎 写真・文 文一総合出版 などなど…

読書マラソン達成者表彰

42195 ページを読破した人は3月に表彰されることになりました。おめでとうございます! 達成者は図書館内にて紹介します。ちなみに達成者特典は以下のとおりです。

特典その① 貸出カード進呈

その② 貸出冊数が5冊に増えます
(卒業まで有効)

みなさんも来年度チャレンジしてみては?



3 月生まれです



遠藤 周作

1923-1996

東京の巣鴨生まれ。少年期にカトリックの洗礼を受けました。1955(昭和30)年に『白い人』で芥川賞を受賞して注目されました。哲学的で深く重いテーマのものだけでなく、ナンセンスものやエッセイなど、幅広い作品を残しています。ダンディーでありながら無類のいたずら好きとしても有名でした。四中図書館では『海と毒薬』『沈黙』などを所蔵しています。

3月の貸出・返却について

全学年とも3月5日(水)までに借りている本を全て返却してください。5日(水)~10日(月)の図書館開館日は貸出はありません。返却・閲覧のみです。

春休み貸出

1・2年生対象

3月12日(水)~4月14日(月)

貸出冊数5冊まで

※未返却本がある人は利用できません。
また、春休み中の図書館開館はありません。

卒業生に
おくる本



十五歳の残像

914エ 江國香織:著
新潮社

二十二人の大人たちが少年時代に考えていたことを江國香織がていねいにひもといていくインタビュー集。十五歳のころ、ある人はすでに自分を磨きたいと考え、ある人は部活に受験勉強に打ちこみ、またある人は「何のために生まれてきたんだろうって常に考えていた」…意外と今の十五歳と同じようなところがあるかもしれませんね。『国語の教科書で紹介された本』の3年生のコーナーにしています。